

2015年6月

- 1日 6月定例会 本会議 ※
- 4日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
- 5日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 7日 議員交流会
- 11日 豊中市私立幼稚園PTA連合大会
- 18日 6月定例会 本会議 ※
- 19日 6月定例会 本会議 ※
- 22日 幹事長会・議会運営委員会 ※
6月定例会 本会議(神原個人質問) ※
- 23日 幹事長会 ※
- 24日 第4回豊中市民生委員・児童委員大会
- 25日 幹事長会・農業委員会 ※
おかまち・まちづくり協議会総会
- 27日 前向きサロン(市政報告会)
- 28日 うえの歩こう会
- 29日 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21 合同総会



2015年7月

- 2日 豊中市八業種会合同懇親会
- 3日 豊中市老人クラブ大会
- 5日 とよなか消費者協会創立40周年記念式典
- 6日 関西若手議員の会研修会
- 7日 豊中市伊丹市クリーンランド協議会 ※
- 12日 豊中駅前七夕まつり
- 15日 農業委員会研修会 ※
- 20日 うえの歩こう会
- 24日 空港問題調査特別委員会 傍聴 ※
- 27日 農業委員会 ※



収支報告

2015年6月～9月分

神原事務所 2015年6月～9月分

収入	
議員報酬等(注1)	¥2,696,348
期末手当(注2)	¥1,516,800
合計	¥4,213,148
支出	
会派会費	¥40,000
所得税	¥497,411
議員団費	¥12,700
事務所費用へ	¥1,200,000
供託金(注3)	¥250,825
住民税・社会保険料	¥560,453
生活費	¥1,651,759
合計	¥4,213,148

(注1) クリーンランド議会
農業委員会報酬含む
(注2) 635,000×1.975×1.2
(注3) 役職加算分
(注4) イベント参加費・カンパ
(注5) 勉強会参加費など

収入	
前月繰越残高	¥1,235,574
神原宏一郎議員報酬より	¥1,200,000
その他(注4)	¥1,000
合計(1)	¥2,436,574
支出	
家屋費(イベント会場含)	¥295,800
光熱費	¥19,816
通信費	¥26,100
印刷費	¥107,715
備品費	¥0
消耗品費	¥21,702
交通費	¥0
人件費	¥591,000
その他(注5)	¥47,148
合計(2)	¥1,109,281
次月繰越(1)-(2)	¥1,327,293

2015年8月

- 1日 豊中まつりごみ分別ボランティア
- 2日 第14回SDニー・IBA 大阪親善交流会
豊中まつりごみ分別ボランティア
- 4日 『大学生と勉強しよう!「夏休み学習サポート事業」』見学
議会改革検討委員会 ※
- 5日 豊中市文書館見学
- 6日 建設水道常任委員会視察(神奈川県秦野市) ※
- 7日 建設水道常任委員会視察(神奈川県相模原市) ※
- 14日 原田学校給食センター見学
- 22日 上野まつり
- 25日 枚方市長選挙応援
- 26日 幹事長会・議会運営委員会 ※
- 27日 走井学校給食センター見学・農業委員会 ※
- 28日 庄内少年文化館 視察



2015年9月

- 2日 幹事長会・議会運営委員会 ※
9月定例会 本会議 ※
- 6日 地域子ども教室参加
- 8日 文教常任委員会 傍聴 ※
- 9日 建設水道常任委員会(神原在籍) ※
- 10日 環境福祉常任委員会 傍聴 ※
- 11日 総務常任委員会 傍聴 ※
- 14日 幹事長会 ※
- 16日 第12中学校放課後学習事業見学
- 19日 敬老の集い
- 25日 9月定例会 本会議 ※
- 28日 9月定例会 本会議 ※
- 29日 幹事長会・議会運営委員会 ※
9月定例会 本会議(神原個人質問) ※

明日への架け橋
(前向きサロン)

日時: 11月1日(日)
午前: 10時～12時
場所: 堀田会館2階第一料理教室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費: 無料
主催: 前向きひろば
お問合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見
交換出来ればと思っています。
気軽にご参加下さい!!

前向きひろば 神原宏一郎 事務所



発行元 無所属の会(神原所属会派)

〒561-8501 豊中市中桜塚 3-1-1 ☎6858-2525(代表)

神原宏一郎事務所(前向きひろば)

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階
TEL&FAX: 6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

※この通信物は、政務活動費を使用し発行しています。

豊中の未来を描こう!!

かんばらこういちろう
神原宏一郎の
つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆9月定例会・個人質問と答弁◆

発行2015年10月

VOL. 108

季節の変わり目、
風邪などには
ご注意ください。

豊中市議会議員
無所属



- ① 学校給食の諸課題について
- Q. 夏季休業等の長期休業中、学校給食の調理員はどのような業務をしているのか?
- A. 学校給食センター内や各種設備の清掃・修繕、食缶・食器類の配膳の修理、各エリアのマニアル作成、衛生、機器操作に係る研修、他自治体への視察、新メニューの調理研究会などを行っている。
- Q. 長期休暇中に各学校や地域の催しに向いて料理を振る舞ったり、学校給食センターで見学会や料理教室を開催するなど、児童・保護者をはじめ市民との交流を積極的に図ってはどうか?
- A. 走井学校給食センターには見学通路や体験コーナー、調理実習室が整備され、これらを利用した調理員と児童・保護者をはじめ市民との交流を検討する。
- Q. 新学校給食センターにはアレルギー食調理室が整備されたが、未だに提供されていない理由は?
- A. 児童の食物アレルギー状況について把握する必要があるが、現在、学校で調査を行う準備中。今後、万一の事態にも対応できる体制と仕組みを整えば、アレルギー対応食の提供を速やかに実施する。
- Q. 副食が2品から3品に増えたが、給食時間は従来通りのまま。児童の食べ残しは増えているのか?
- A. 食べ残しについては、走井学校給食センターでは、計量方法が変更し当初混乱していたため、比較できる数字が取れていないが、残念ながら主食の食べ残しは増えている。
- ② 生活課題からくる学習環境の改善、学習意欲の向上について
- Q. 小学校や中学校卒業時点で、本来、培われるべき学力が定着せず、そのまま卒業を迎えている子ども達の存在に対する教育委員会の認識、問題意識は?
- A. 全ての児童生徒に、基礎的・基本的な知識や技能、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを含めた確かな学力を育成することは、義務教育の果たすべき役割であると考えている。児童生徒の学習の状況を的確に把握し、個に応じた指導の充実に努めていくことが重要であると考えている。
- Q. 経済的事情や家族関係など生活や家庭に課題を抱えた児童、生徒たちこそ、もっと家庭支援、生活支援を含めた人的、財政的支援をして、学習環境の改善、学習意欲の向上を図るべきではないか?
- A. 学習面や生活面で課題がある学校には、学習指導、生活指導、学校の組織運営等について、人的・物的支援に努めている。また、児童生徒が置かれている生活環境の改善や家庭支援のために福祉機関との連携を図るスクールソーシャルワーカーの配置にも取り組んでいる。
- ③ ネーミングライツ事業について
- Q. ネーミングライツ事業の目的は?
- A. 新たな財源確保、健全な財政運営と良好な施設環境の安定的提供など。
- Q. ネーミングライツパートナーを募集して、応募が無かった施設について、その要因は?
- A. 応募がなかった施設は交通量などが比較的少ない立地環境の施設だった。
- Q. 高額な契約料でネーミングライツパートナーが期待できる施設が他にもあるように思うが、市としてどのような検討をしてきたのか?
- A. 全ての市有施設を対象に施設の所管部局と調整等し、毎年度の募集施設を決定してきた。



個人質問の詳細と神原の見解



①学校給食の諸課題について～出来ることから改善、実行を！！～

【その① 学校給食センターの有効活用と顔の見える調理員へ】

夏季休業など長期休業中に、学校給食調理員は各調理器具、装飾器具、食器類、食缶等の洗浄、食器や食器かごの修繕や選別、各学校の配膳器具の修理、先進自治体の視察や研修などを行っています。しかし、こういった業務や調理員の顔や姿が市民には見えないことから、長期休業中の学校給食調理員の存在意義を疑問視する意見を頂くことがあります。

<神原の提案>

- ①長期休暇中に各学校や地域の催しに出向き料理を提供
- ②学校給食センターで見学会や料理教室などを開催
- ③走井学校給食センターには、防災用炊き出し窯が導入されており、この防災用炊き出し窯を、各学校の夏祭りや防災フェア等に持ち出し、炊き出しを提供



防災用炊き出し窯

【その② アレルギー対応食の早期提供開始へ】

今春オープンした走井学校給食センターにはアレルギー食調理室が整備されました。調理現場でもアレルギー食の対応マニュアルの作成、試験調理もされています。学校現場の対応環境が整っていないことが課題のようですが、早期運用開始を望みます。

<神原の提案>

- ①学校現場向けにアレルギー食提供児童への対応マニュアルの作成と研修の実施
- ②対応可能な品目、軽度なアレルギー児童から段階的に実施

【その③ 適度な食事時間の確保へ】

今年度から副食が2品から3品に増えましたが、給食の時間はこれまでと同じ45分。給食時間には、前の授業の片付けや教室移動の時間、給食を準備する時間が含まれており、実際の食事時間ももっと少なく、場合によっては、給食時間の半分も食事時間が取れない時もあるようです。このような食事時間では、低学年を中心に食べたくても食べきれない児童が出ているようです。

<神原の提案>

- ①副食が増えたことによる食べ残しの増減を調査
- ②適度な食事時間の確保を目的に、アンケートや現場確認等の実態調査の実施

②生活課題からくる学習環境の改善、学習意欲の向上について

教育委員会は、義務教育の果たすべき役割を、「全ての児童生徒に、基礎的・基本的な知識や技能及び学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを含めた確かな学力を育成すること」と答弁しました。しかし、残念ながら小中学校卒業時点で、そのような確かな学力が定着せず、そのまま卒業を迎えてしまっている子ども達が存在しており、経済的事情や家族関係など生活や家庭に課題を抱えているケースが多いように思います。

<神原の提案>

- ①家庭状況と学力には一定の相関関係があるものの学校の取り組み等で効果をあげている学校の調査と実践
- ②学習面や生活面の課題を抱える児童・生徒が多い学校やその家庭に、人的、財政的支援の強化

(参考)右表は豊中市内の小中学校における就学援助の認定率で、市内平均と最も高い学校と低い学校の値を示しています。就学援助は、前年分の所得が認定基準以下の保護者が受けられ、概ね生活保護基準の1.2倍以下の所得の方が対象です。就学援助の認定率だけを見ても学校間で大差があることが分かります。

平成26年度 就学援助の認定率	
小学校(全児童数20957人中 3564人)	
最高	41.8%
最低	3.1%
平均	17.0%
中学校(全生徒数10038人中 2048人)	
最高	39.3%
最低	9.6%
平均	20.4%

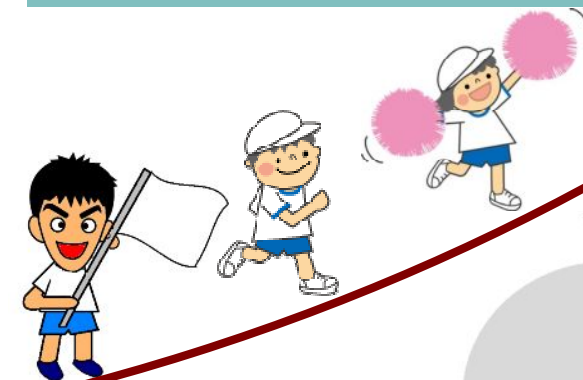
③ネーミングライツ事業について～新たな財源確保を貪欲に！！～

下表の通り、これまで市が募集をしてきた施設は極めて限定的であり、もっと高倍率の応募や高い契約金額の期待できる施設があるように思います。

<神原がネーミングライツを提案する施設>

- ①利用者が比較的多く、電車の中からも見える施設
「すこやかプラザ」、「アクア文化ホール」、「ローズ文化ホール」、「市立とよなか病院」など
- ②オープンにあわせて募集すれば、高い広告収入が見込める施設 「文化芸術センター」
- ③利用者が多い施設 「千里文化センター」「コラボ」
- ④業界関係者によっては契約が期待できる施設 「豊中市立火葬場」「走井学校給食センター」

ネーミングライツ事業の実績			
対象施設	ネーミングライツパートナー	契約料・期間	名称
ふれあい緑地内の4体育施設 ①豊島温水プール ②ふれあい緑地少年野球場 ③ふれあい緑地庭球場 ④ふれあい緑地球技場	マリンフード株式会社	200万円/年 (5年間)	①マリンフード豊中スイミングスタジアム ②マリンフード豊中少年野球場 ③マリンフード豊中テニスコート ④マリンフード豊中マルチグラウンド
千里体育館	社会福祉法人福祥会	108万円/年 (3年間)	豊泉家千里体育館
市民ギャラリー	大都美装株式会社	75万円/年 (1年間)	JOY大都ギャラリーとよなか
豊中駅前人工広場	北おおさか信用金庫	100万円/年 (3年間)	きたしん豊中広場
豊中ローズ球場	応募者なし	—	
豊島体育館	応募者なし	—	
柴原体育館	応募者なし	—	
武道館ひびき	応募者なし	—	
環境交流センター	応募者なし	—	



神原宏一郎の個人質問の全容はホームページをご覧ください。
http://www.geocities.jp/positive_square/
皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
メールアドレス: young_spiritjp@yahoo.co.jp

